



# 千葉市立誉田中学校 学校だより 誉田のかぜ

学校だよりはHPに掲載します

第20号  
令和8年3月27日発行  
千葉市立誉田中学校  
TEL291-0012

※この便りについては、目的外使用を固く禁じております

## ◆令和7年度の終わりにあたり◆

3月10日（火）卒業式及び24日（火）修了式に、卒業証書及び修了証書を生徒の皆さんに渡し、本年度を終えました。日頃より本校の教育活動に温かい御理解と御協力を賜りました保護者の皆様に、心より御礼申し上げます。

本年度を振り返りますと、生徒の皆さんは実に誉田中らしい姿で一年を歩み切ってくれました。日々の授業に粘り強く取り組む姿、行事に全力で挑む姿、そして何より、仲間を大切に、対話を重ね、互いに支え合おうとする温かな関わりは、本校の誇りです。地域ふれあいタイムをはじめとした地域とのつながりの中でも、自ら関わろうとする姿が多く見られ、生徒の皆さんの成長とともに、学校が地域に支えられていることを改めて実感いたしました。

こうした生徒の皆さんの頑張りは、日々の御家庭での励ましや見守りがあってこそ育まれてきたものです。子どもたちを真ん中に据え、学校と同じ方向を向いて支えてくださった保護者の皆様に、深く感謝申し上げます。

来年度も、誉田中の学校教育目標「豊かな心をもち、ともに学び、未来に向かってたくましく生きる生徒の育成」を目指し、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの成長を支え、一人一人が安心して挑戦できる学校づくりを進めてまいります。

結びに、本年度の温かい御支援に重ねて御礼申し上げますとともに、来年度も変わらぬ御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 卒業式 学校長式辞(一部抜粋)

……皆さんが歩んだこの三年間、社会は大きく、そして速く変化を続けてきました。人工知能をはじめとする技術は急速に進展し、私たちの暮らしや生活のスタイルも大きく変わりつつあります。先日の報道では、AIが多くの役割を担う時代にあっても、なお社会が求めているのは「人としてのあり方」や「人と人の関わり」であると指摘されていました。どれほど技術が進歩しても、信頼を築くのは人であり、責任を引き受けるのも人であり、社会を温かくするのも人です。

二千年以上前の古典、論語に、次の言葉があります。「徳は孤ならず、必ず隣(となり)あり。」徳があるとは、決して、特別な能力がある人のことではありません。誠実であること。思いやりをもつこと。約束を守ること。自らを律すること。人としての土台となる在り方です。そして論語は、冒頭でこう始まります。「学びて時に之を習う、亦説(よ)ばしからずや。」学び続けることの喜びを説いた言葉です。学ぶとは、単に知識を増やすことではありません。自らの未熟さを知り、他者の考えに耳を傾け、より良くあろうと努める姿勢です。学び続ける人は謙虚です。謙虚な人は人を尊重します。

人を尊重する人は信頼を得ます。すなわち、学び続けることは、徳を磨き続けることにほかなりません。変化の激しい時代であるからこそ、新しい知識を取り入れる力が求められます。しかし同時に、人としてどうあるかを問い続ける姿勢が、これまで以上に大切になります。皆さんはこの三年間、教科の学習だけでなく、仲間との関わりの中で多くを学び、悩み、考え、成長してきました。その積み重ねこそが、皆さんの内に育まれた徳です。これから先、迷いや困難に出会うこともあるでしょう。そのときは、どうか思い出してください。誠実に学び続ける人は、決して孤立しません。

「徳は孤ならず、必ず隣あり。」どうか、学び続ける人であってください。……

## ◆修了式 各学年代表生徒の言葉◆

1学年を振り返ってよかったと感じたことは2つあります。1つ目は、行事などに積極的に取り組んでいたことです。合唱コンクールでは、実行委員やパートリーダーだけでなく、たくさんの人が協力して、合唱を作り上げていました。本番では緊張してしまい、ベストではなかったものの、一致団結して歌ったことは今でも印象に残っています。2つ目は皆でフォローし合える学年だなということです。行事のような特別な時だけでなく、普段の生活でも、協力し、助け合っていました。例えば、係の仕事を忘れて困っていたときに、「手伝おうか?」と出てくれる人がいたり、給食をこぼしてしまった時にすぐに動いてくれたりしました。

しかし、学習面ではまだまだ課題が残っていると感じています。先生方や授業への態度を改善し、行事だけでなく学習にも積極的に取り組めるようにして、来年度後輩を迎えられるようにしましょう。

<1学年代表>

2学年全体が頑張ったこと、成長したと思うことは2つあります。1つ目は、自然教室です。自然教室では特に協力する力が高まったと思います。理由は、野外炊飯での班活動でみんな一人一人が自分の役割を果たして1つの行事を作ることができたと思うからです。さらに、これから3年生で行う修学旅行にもつながるような行事にもなったと思います。2つ目は、3年生を送る会で責任感を得られたと思います。部門ごとにみんなが集まって、3年生の先輩方に感謝を伝えるために一生懸命に行いました。

3年生になるために必要だと思うことは、挨拶です。最高学年としての自覚、責任をもつためには、まず元気な挨拶が必要だと思います。さらに、元気な挨拶をすることで校内が明るく良い雰囲気になると思います。3年生になったら、引っ張っていけるように自分はだれよりも先に挨拶できるように頑張ります。

<2学年代表>

### 4月の主な行事予定

日	曜日	行事・予定	日	曜日	行事・予定
		～7日 学年始め休業	17	金	教科授業開始
8	水	着任式・始業式	21	火	職員会議
9	木	第80回入学式	22	水	部活動集会
10	金	新入生歓迎会、自転車集会	23	木	全国学調3年、県標準学研2年 専門委員会
13	月	発育測定2,3年、給食開始	24	金	部活動集会
14	火	発育測定1年	25	土	授業参観、学年・学級保護者会
15	水	個人写真撮影、部長会	27	月	振替休業
16	木	評議会	29	水	昭和の日

※ 来年度（令和8年度）の年間行事予定は、3月14日（土）配信のすぐーるにてお知らせしています。御確認下さい。なお、今後予定が変更となる場合もあります。